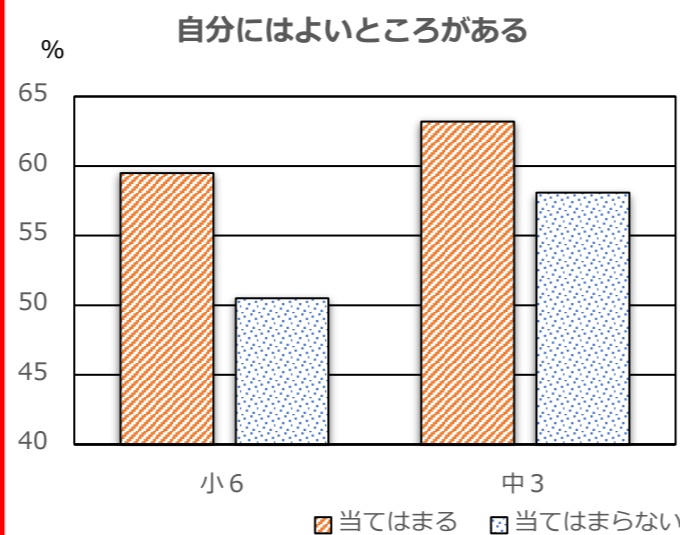
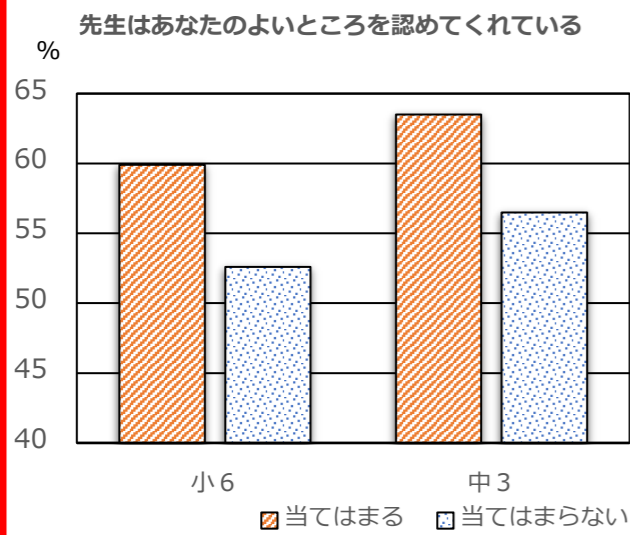


## 学業指導

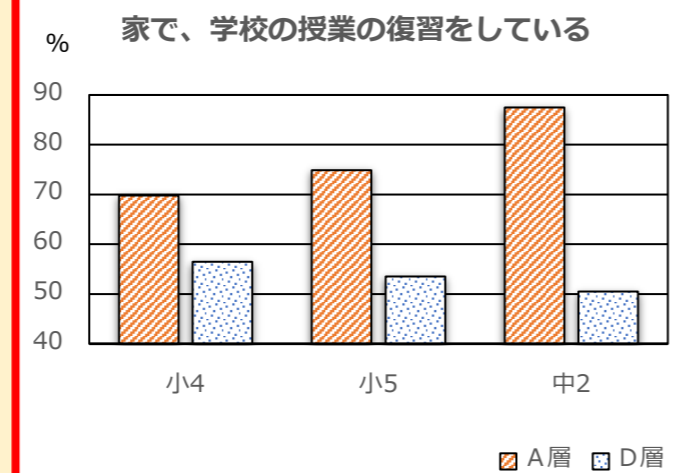
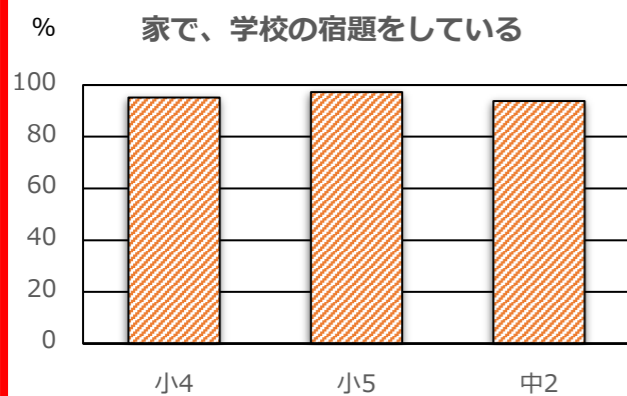
教師と児童生徒の良好な信頼関係が、学業指導の基盤となります。



上のグラフは、「自分にはよいところがある」「先生はあなたのよいところを認めてくれている」調査で、肯定的意見群と否定的意見群の平均正答率です。平均正答率で約10ポイントの差があります。自己有用感・自己肯定感が高い児童生徒ほど、正答率が高いことが分かります。

## 家庭学習

家庭学習の内容を、学校の授業とつながりが感じられるように工夫しましょう。



左は、「家で、学校の宿題をしている」と答えた児童生徒の割合です。ほぼ100%の児童生徒が家で宿題に取り組んでいます。また、右は「家で学校の授業の復習をしている」について、A層（成績上位層）とD層（成績下位層）それぞれで肯定的な回答をした割合です。学年が上がるにつれて家で授業の復習をしている児童生徒ほど、正答率が高いことが分かります。

# 子どもたちの確かな学力の育成のために【教職員版】

平成30年9月 栃木市教育委員会



4月に行われた、平成30年度『全国学力・学習状況調査』及び『とちぎっ子学習状況調査』の結果は、全教科、全国平均・県平均と同程度でした。

栃木市教育委員会では、本調査の結果をもとに、学業指導・授業改善・家庭学習の点から、学力向上のポイントを作成いたしました。

## 学力・学習状況調査の各教科の結果から

### 小学校（4・5・6年）

◎よくできたこと    ▽課題が見られたこと

#### 国語

◎目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらかくこと

▽目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして詳しく書くこと

#### 算数

◎折れ線グラフや表の変化の特徴を読み取ること

▽「もとになる量」と「比べられる量」の意味や関係性を理解すること

#### 理科

◎生物の体のつくりと働きを正しく理解すること

▽実験結果を分析し、考察を自分の言葉で説明すること

★小4・5はとちぎっ子学習状況調査、小6は全国学力・学習状況調査（国語・算数・理科実施）

### 中学校（2・3年）

#### 国語

◎書こうとする事柄のまとまりや順序を考えて文章を構成すること

▽物語の展開や表現について自分の考えをもち表現すること

#### 数学

◎与えられた事象について解決の方法を数学的に説明すること

▽関数について意味の理解やグラフ・表の読み取り、数量関係を式で表すこと

#### 理科

◎植物の分類について特徴をもとに考えること

▽必要に応じて単位をそろえて実験結果を導くこと

#### 社会

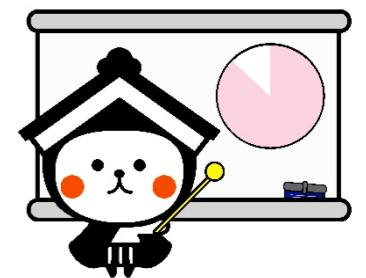
◎地球儀上で緯度・経度を使った位置をとらえること

▽歴史上の人物の繁栄の理由を地図やグラフなどの資料を根拠に説明すること

#### 英語

◎単文や疑問文を聞き取ること

▽まとまりのある英文を読み取ることやテーマに基づいて英作文を書くこと



★中2はとちぎっ子学習状況調査（5教科実施）、中3は全国学力・学習状況調査（国語・数学・理科実施）